

イキカタ
Work Style、選んでる？

THE
STYLE

When you think about a diversity of working styles, You can take a more flexible way of your life.

新しい働き方を知り、
自由な生き方の一步をふみだす一日。

8人の个性的な実践者がそれぞれの
“STYLE”をプレゼンテーション。

2020年1月18日(土)

11:00~相談会 13:00~プレゼンテーション

鯖江公民館 (鯖江市桜町1-1-16)

申込必要 参加費無料

定員は100名です。右記のフォームにアクセスしてお申込みください。
※お申込み多数の場合は、鯖江市民の方を優先に先着順とさせていただきます。
※大雪等悪天候の場合は、2月15日(土)に延期いたします。

【主催】鯖江市

【企画運営】一般社団法人ゆるパブリック/ THE STYLE 2020 実行委員会

【お問合せ】鯖江市政策経営部めがねのまちさばえ戦略課

Tel: 0778-53-2247 Mail: SC-MeganeNoMachi@city.sabae.lg.jp

(一般社団法人ゆるパブリック Tel: 090-4685-9550)

▶参加申込フォーム



働き方を選ぶこと。 それは生き方を自由につくるということ。

今、仕事や働き方における成功の定義や価値観が大きく変わりつつあります。見通しを安定させ、着実にステップアップしていくことだけが理想のかたちではありません。これまでの“あたりまえ”に縛られず、一人ひとりの可能性を広げる実験的なワークスタイルや生き方に注目が集まっています。

THE STYLE 2020では、ふくい・さばえに関わりながら新しい働き方や仕事のあり方に取り組んできた8名の個性的な“実践者”たちが登場し、明日から活かせるそれぞれのヒントをプレゼンテーションします。

コーディネーター

福井市生まれ、若狭町育ち、東京都在住。「鯖江市役所JK課」のプロデュースをきっかけに地元福井での仕事・活動も多数行う。これまでに、学生起業家、会社経営、飲食店経営、大学教員、コラム・書籍執筆、テレビコメンテーターなどさまざまな仕事や働き方を経験。慶應義塾大学特任准教授、福井大学客員准教授。



若新 雄純

スピーカー

フリーライターなのに東京の正社員で勝山在住の農家の嫁



江戸 しおり

千葉県銚子市出身、2018年に勝山市に移住。フリーランスライター、東京のITベンチャーの正社員、福井の農家の嫁をしているデュアルワーカー。高校卒業後東京、フランスで製菓の勉強をした後、2年半パティシエとして働く。2015年にライターに転身し、鯖江市「ゆるい移住」をきっかけに福井へ。ライフワークとしてローカルメディア「Dearふくい」を運営中。

高校2年で起業、福井が生んだ学びと成長に貪欲すぎる19歳



小原 涼

小学生の時、中国上海に住んでいたことがきっかけで金融や経済に興味を持ち、高校2年生のときに起業する。現在は東京でFinTech事業を行いながら、福井で高校生を対象としたPBL型学習や探究学習、リベラルアーツ・リーダーシップ教育等の教育プログラムの運営を行う「BEAU」にも携わる。㈱RUProduction 代表取締役社長。

社員はどこで働いてもOK！新しい会社・働き方の実験家



大連 達揮

坂井市生まれ、あわら市在住。「後世の人のために命を使う」を志とし、人材領域の活動を行う。㈱ALL CONNECTで5年半の修行後、起業。ノマドワークも5年目。【雇用されるフリーランス】をテーマに、報告会以外は全員がどこで働いてもOKの組織を構築。自らの会社を実験台にし、地方でもできる新しい働き方をつくる。㈱akeru 代表取締役。

新しいママの働き方と地域の未来をつくるビジョナリスト



山岸 亮

東京都大田区出身、家業はめがね屋。京都大学をなんとか5年で卒業後、公務員の夢叶わず㈱LIFULLに就職。2016年に突如、福井県鯖江市へ移住。2017年に起業し、「地方で生きる未来を幸せに」を掲げて行政と連携したまちのビジョンづくりや空き家再生、ITを活かした地域のママの新しい雇用づくり事業などを行う。㈱わどう 代表取締役。

変化できる社会を目指す、東大卒自由人ディレクター？



森 一貴

山形県生まれ、福井県鯖江市在住。「社会に自由と寛容をつくる」がテーマ。鯖江をフィールドに、誰もが変化できるための小さな階段づくりを手がける。半年間家賃無料でゆるく住んでみる「ゆるい移住全国版」のディレクター。多様な生き方に出会う「生き方見本市 HOKURIKU」事務局長。ものづくりの祭典「RENEW」事務局長。職業はディレクター(?)。

無職なのに毎日いそがしい？ 畑仕事を愛する元テレビマン



海渡 由紀子

あわら市出身の30歳無職。4年間地元福井でマスメディア(テレビ局)に勤務し、結婚に失敗したことを機に無職となる。平均週3でお見合いをしながら、無職なのになぜかハード(?)な毎日を送っている。一番好きな仕事は畑仕事。落ち着くファッションはもんぺにほっかむり。

元プロ野球選手で接骨院経営者で大学生、学び続ける39歳



ちば つかさ

東京出身で現在越前町民。東京・福井の二拠点生活。元福井ミラクルエレファント選手。柔道整復師、コラムニスト。お客様が料金を決める投げ銭制の接骨院を経営。自身の経験を活かし東京では“野球を教えない野球レッスン”を行い、U12侍ジャパン代表選手を輩出。現在は心理学過程の大学にも通い直しながら活動。(合)komichi 代表。

人生をつくり続ける、元専業主婦ハンドメイド作家



酒井 友季子

神奈川県横浜市出身、結婚を機に鯖江市に移住。2013年に子どもがお昼寝をしている間に出来るハンドメイド作家として活動開始。2018年には北陸最大級のハンドメイドイベント「クリエイターズランド」を開催。2日間で15,000人以上を集める。2019年に起業し、イベントコンサルティングなどの活動も行う。(合)Creators Company 代表。

2020年1月18日(土) 鯖江公民館

- 11:00~13:00 ワークスタイル相談会(会議室)**
これからの働き方や会社のあり方について、実践者を交えてじっくりと個別に話し合う相談会。
- 13:00~16:30 プレゼンテーション(大ホール)**
8名の個性的な実践者たちがステージに立ち、明日から活かせるヒントをプレゼンテーションするメインイベント。
- 16:45~18:00 交流会(大ホール)**
8名の実践者・コーディネーターを交えた、簡単な交流会。

